

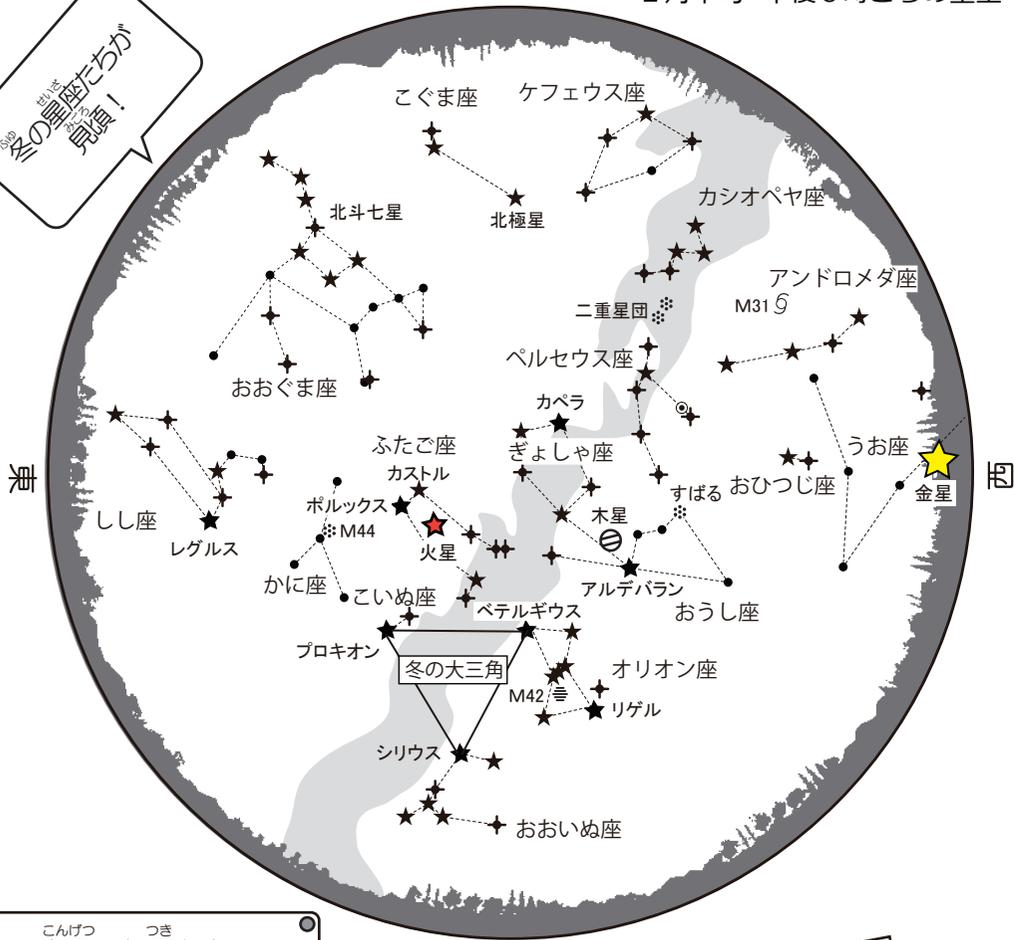
星空だより

2025年2月
No.171
富山市科学博物館



北 2月中旬 午後8時ごろの星空

冬の星座たちが
見頃!



北

南

南
見たい方向が
下になるように持って
その方向の空を
見てね。

〜今月のお月さま〜

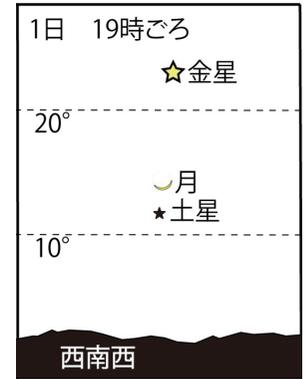
2月 5日	上弦	●
2月 12日	満月	○
2月 21日	下弦	●
2月 28日	新月	●

★注目 金星が明るい!

夕方西の空で明るく見えている星は「宵の明星」とも呼ばれる金星です。2月15日に一番明るくなります。(−4.9等)

2月1日には、金星、三日月、土星がたてに並び姿を楽しめます。金星を目印に月と土星を探してみましょう。

金星は、3月中旬ごろまでは「宵の明星」として見る事が出来ますが、4月からは夜明け前の東の空で「明けの明星」として輝きます。



★黄道十二星座紹介 ☆ふたご座★



ふたご座は、ギリシャ神話に出てくる兄カストルと弟ボルックスの双子の兄弟の姿といわれています。人の子カストルが亡くなったとき、神の子ボルックスは永遠の命を捨てて、一緒に星座になったといわれています。

※黄道十二星座って?

太陽の通り道(黄道)に沿って並んだ12個の星座のこと。誕生日の12星座としてよく知られています。

★ 星空観察会

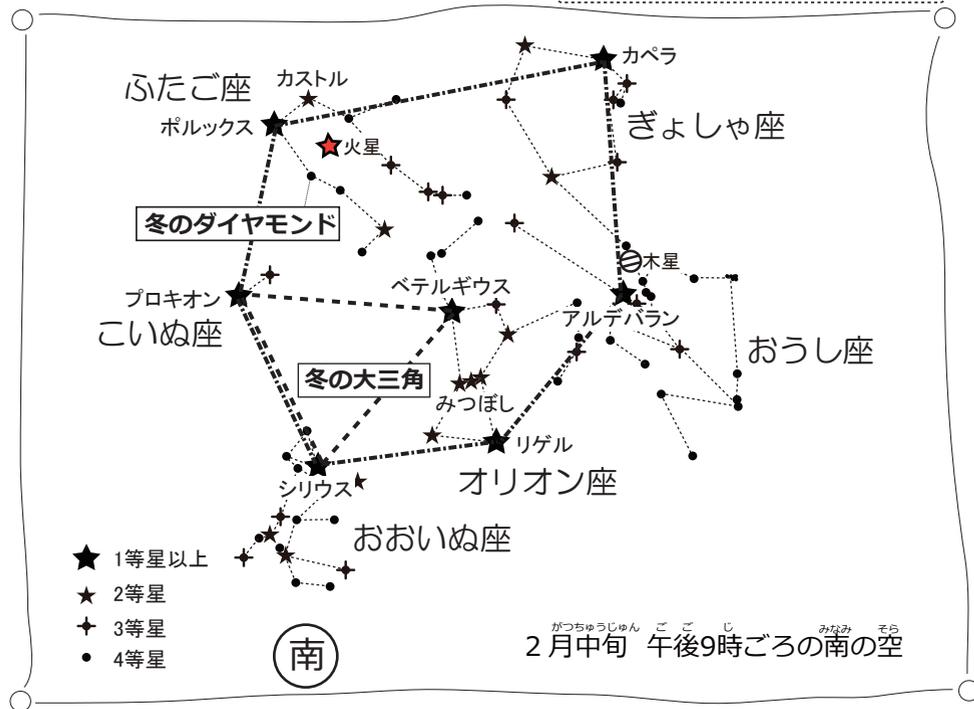
毎週土曜日の夜に開催。

詳しくはウェブサイトをご覧ください。



今月の さがしてみよう

冬の星座たち



- 1 冬の空で一番明るく輝くシリウスを見つけます。
- 2 シリウスの右上にあるリボンのような形のオリオン座を見つけます。
- 3 オリオン座のベテルギウス、おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオンで作る「冬の大きな三角」を見つけます。
- 4 オリオン座の真ん中の3つ並んだ星（みつぼし）を右上にのばして、おうし座のアルデバランを見つけます。
- 5 アルデバランの北側にあるカペラと、五角形に並んだぎょしゃ座を見つけます。
- 6 ぎょしゃ座の左に、2つ並んだ明るい星のあるふたご座を見つけます。
- 7 シリウス、プロキオン、ポルックス、カペラ、アルデバラン、リゲルをつないでできる大きな六角形が「冬のダイヤモンド」です。

今月のオススメ星座！



おおいぬ座

ひときわ明るく、ぎらぎらと輝いている青白い星シリウスが目印です。シリウスは地球との距離が8.6光年と、広い宇宙の中では比較的近くにある恒星です。また明るさはおよそマイナス1.5等と、太陽以外の恒星の中で最も明るく見えます。



こいぬ座

冬の大きな三角を形作る明るい星の一つ、プロキオンが目印です。プロキオンには「犬の前」という意味があり、東の空でシリウスの少し前に昇ってくることからつけられました。こいぬ座とおおいぬ座は、ともに狩人オリオンの猟犬とされます。

天文コラム 星の明るさ

本などを見ると星の明るさを表すのに「〇等星」と書かれています。この星の明るさの表し方は、街明かりや月明りのない良く晴れた空で明るく見える星たちを1等星、何とか見える暗い星たちを6等星として、夜空に見える星たちを6段階の明るさに分けたのが始まりです。現在では機械で正確に測った明るさをもとに決めているので小数まで表されていて、大まかには小数の下一桁を四捨五入したものを「〇等星」としています。

1等星より明るい星は惑星をのぞくと全天で21個あり、富山ではそのうち15個見られますが、半数近くの7個が冬の星座で見られるため、冬の星空はにぎやかに見えます。さらに今年は1等星より明るい火星と木星が加わっているため、例年よりにぎやかな冬の星空になっています。

冬の星座にある1等星より明るい星の等級

名前	シリウス	カペラ	リゲル	プロキオン	ベテルギウス	アルデバラン	ポルックス
等級	-1.46	0.08	0.12	0.38	0.50	0.85	1.14

←明るい

暗い→